



入場
無料



お申込みはこちら
※事前申し込み

応募締切
10月5日(月)
10:00まで

AI・半導体時代に考える成長戦略

なぜ今、企業は 札幌に進出しているのか？

AI・半導体産業の成長を背景に、企業の拠点戦略が変わり始めています。

なぜ今、多くの企業が札幌に注目しているのか。

AI・半導体産業を支える札幌の魅力と可能性をご紹介します。

2026 **10.5**(月)
15:30~18:30(受付開始 15:00)

会場 高輪ゲートウェイ
コンベンションセンター
Conference Hall C (東京都港区高輪2-21-2)

定員 **200名**

セミナープログラム

- | | |
|-----------------|--------------------------------------|
| 第1部 15:35~16:00 | 基調講演
AI時代を支える半導体の未来と日本の競争力 |
| 第2部 16:05~16:20 | 支援制度・ビジョン説明
札幌市における企業進出支援と今後のビジョン |
| 第3部 16:25~17:15 | トークセッション
AI・半導体時代の成長戦略と札幌のポテンシャル |
| 第4部 17:30~18:30 | 交流会 |



基調講演

経済ジャーナリスト・ノンフィクション作家
大西 康之(おおにし やすゆき) 氏

※開催プログラムは予告なく変更となる場合があります。

主催:札幌市経済観光局

— 登壇者紹介 —

第1部 基調講演者



AI時代を支える半導体の未来と日本の競争力

大西 康之氏 (おおにし やすゆき)

経済ジャーナリスト・ノンフィクション作家

経済ジャーナリスト・ノンフィクション作家。1988年に日本経済新聞社へ入社し、欧州総局(ロンドン)、編集委員、日経ビジネス編集委員などを歴任。2016年に独立後は、日本を代表する企業や経営者、産業政策、イノベーション、地域経済をテーマに取材・執筆を続ける。『起業の天才! 江副浩正 8兆円企業リクルートをつくった男』『修羅場の王 企業の死と再生を司る「倒産弁護士」142日の記録』『流山がすごい』など著書多数。

第2部 支援制度・ビジョン説明



札幌市における企業進出支援と今後のビジョン

加藤 修氏 (かとう おさむ)

札幌市副市長 北海学園大学経済学部卒

1989年4月に札幌市へ入庁。2010年より札幌市中央区宮の森まちづくりセンター所長や保健福祉局保険医療部、市長政策室広報部の課長を務めた後、2016年に円山動物園長、2021年に総務局広報部長、2023年に市長室長を歴任。2025年4月より札幌市副市長に就任し、現在に至る。広報や保健福祉分野を中心に、多岐にわたる行政経験を有する。

第3部 トークセッション



AI・半導体時代の成長戦略と札幌のポテンシャル

渡邊 貴史氏 (わたなべ たかし)

リベラルアーツ合同会社 代表社員

日系・外資系コンサルティングファーム、PEファンド、スタートアップ、上場企業などで経営戦略や事業開発、DX推進に従事。現在はリベラルアーツ合同会社代表社員として、企業や自治体のデジタル変革、新規事業創出、スタートアップ支援を行う。デジタル庁デジタル推進委員、総務省地域情報化アドバイザー、NEDO技術経営アドバイザー、生成AI活用普及協会(GUGA)理事を務めるなど、AI・DX・地域産業振興分野で幅広く活躍している。

望月 実信氏 (もちづきみのぶ)

日本マーテック株式会社 新規事業開発部

日本マーテック株式会社において、日本国内の半導体関連企業向けに材料分析・故障解析・信頼性評価サービスの提案を担当。台湾MA-tekグループの日本法人として、半導体製造プロセスや先端パッケージ、電子材料分野における技術支援を推進している。近年は、北海道ラボの展開をはじめ、半導体産業の成長を支える分析・評価ソリューションの提供を通じて、北海道における半導体産業集積と企業支援に取り組んでいる。

※開催プログラムは予告なく変更となる場合があります。

お申込み方法

応募締切 10月5日(月) 10:00まで

※事前申し込み

WEBサイトの申し込みフォームよりお申込みください。

https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSdWOL8C2_nxATKnLNowTEJD2Yxsl6dPdnUhF5b7r8VeGg4rQ/viewform?pli=1

お問い合わせ

jimukyoku@sapporoseminar.com

